

いすみ鉄道沿線活性化協議会

平成20年10月24日設置
平成21年 3月24日連携計画策定



概要

経営状況が非常に厳しいいすみ鉄道は、将来的に収支の均衡が見込めない場合には代替交通手段の導入を検討するとされている。このため、平成20年度に実施した調査結果をふまえ、公共交通の利便向上、公共交通の利用促進、効果的な広報・宣伝を連携させることにより地域住民のマイルール意識の醸成や鉄道の需要喚起をすすめ、利用促進をはかる。

○鉄道の活性化・再生に係る事業の実施

地域イベントに連携した鉄道の増便・二次交通の運行
鉄道沿線の観光地アクセス改善に向けた鉄道の増便・二次交通の運行

○公共交通利用促進に資する事業の実施

ホテルウォッチングトレインの運行
クリスマストレインの運行
ボランティア活動運営支援
鉄道利用促進を目的としたイベント情報提供
広報宣伝活動
鉄道利用促進を目的としたマップの作成
駅からハイキングマップの作成
鉄道沿線の観光施設への誘導看板設置

